

舞鶴市内の中小企業景況調査のまとめ

今期	令和6年 7月	～9月期の実績
来期	令和6年 10月	～12月期の見通

舞鶴商工会議所
中小企業相談所

この調査は、令和6年9月に実施した7月～9月の中小企業景況調査に係るアンケート（毎四半期実施）の結果をまとめたもので、今回の調査対象は市内の中小企業123事業所（前回123事業所）、有効回答数は92事業所（前回92事業所）で回収率74.8%（前回74.8%）でした。

業種別有効回答企業数は次のとおりです。

業 種	回答企業数	構成比 (%)
機 械 金 属 業	12	13.0
建 設 業	14	15.2
織 維 工 業	3	3.3
木 材 業	4	4.3
水 産 加 工 業	6	6.5
サ ー ビ ス 業	22	24.0
小 売 業	15	16.3
卸 売 業	16	17.4
合 計	92	100

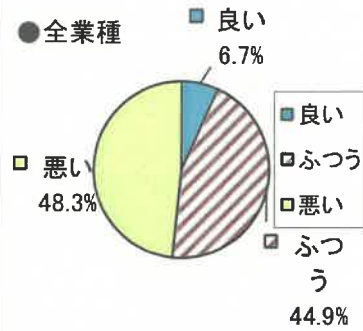
（注）本文のDIとは「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

【業況の動向】

今期の業況の動向は、全業種でマイナス41.6となり、前期のマイナス39.8に比べて1.8ポイント悪化した。

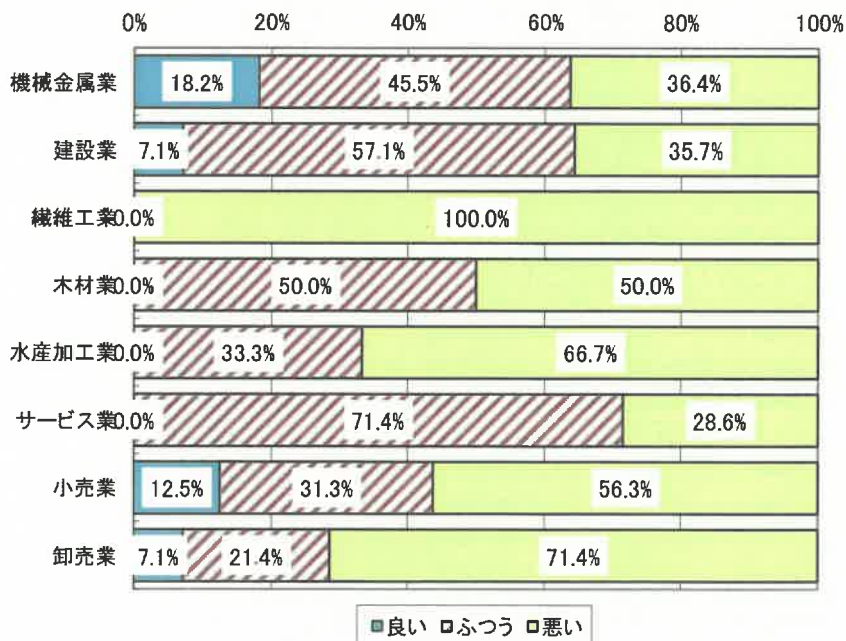
業種別に見ると、機械金属業、サービス業、小売業は改善した。一方、建設業、繊維工業、水産加工業、卸売業は悪化した。(繊維工業はすべて事業所が悪いと回答)
木材業は横ばいで推移した。

来期は、前年同期比でマイナス32.2となり、今期比でマイナス26.2となる見込み。



業況DI(「良い」-「悪い」)

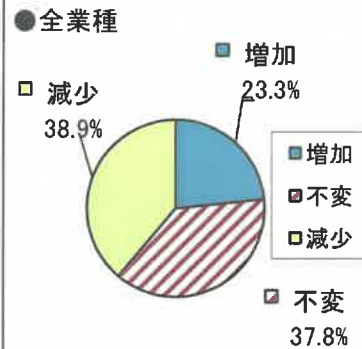
	実 績 (今期の水準)					来期見通し (前年 同期比)	来期見通し (今期比)
	令和5年 7月~9月	令和5年 10月~12月	令和6年 1月~3月	令和6年 4月~6月	令和6年 7~9月	令和6年 10月~12月	令和6年 10月~12月
全業種	-36.0	-37.9	-29.5	-39.8	-41.6	-32.2	-26.2
機械金属業	0.0	-20.0	-50.0	-46.2	-18.2	-54.5	-27.3
建設業	-26.5	-17.6	5.6	-17.6	-28.6	-14.3	-35.7
繊維工業	-33.3	-100.0	-33.3	0.0	-100.0	0.0	-33.3
木材業	-50.0	-50.0	-50.0	-50.0	-50.0	-25.0	0.0
水産加工業	-33.3	-33.3	-66.7	-50.0	-66.7	-50.0	-16.7
サービス業	-38.1	-45.0	-33.3	-30.0	-28.6	-19.0	-15.0
小売業	-33.3	-60.0	-33.3	-60.0	-43.8	-33.3	-28.6
卸売業	-69.2	-35.7	-21.4	-53.3	-64.3	-53.8	-41.7



【売上額の動向】

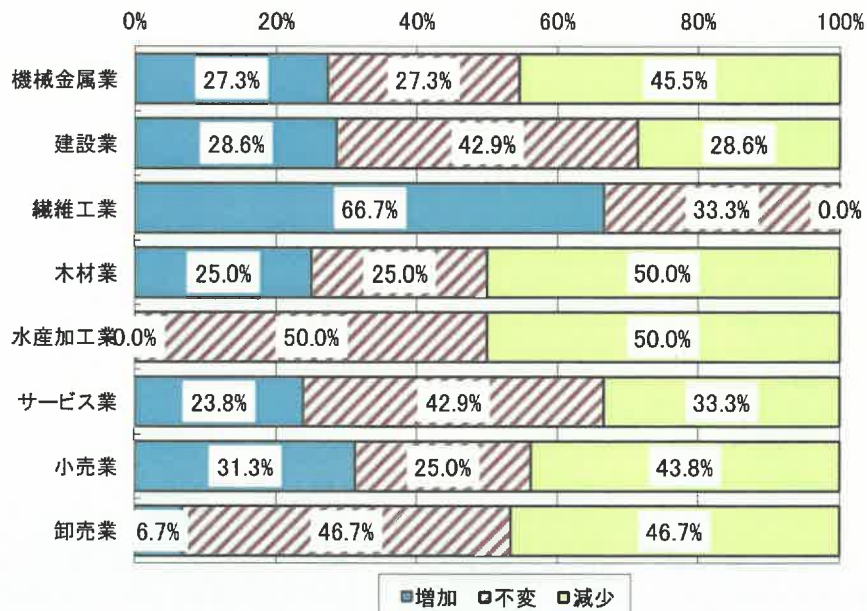
前年同期と比べた今期の売上額の動向は、全業種でマイナス15.6となり、前期のマイナス26.1に比べ10.5ポイント改善した。来期はマイナス23.6となる見込み。

業種別に見ると、卸売業のみ悪化した。残りの業種は改善した。(建設業はマイナスから0)



売上額DI(「増加」-「減少」)

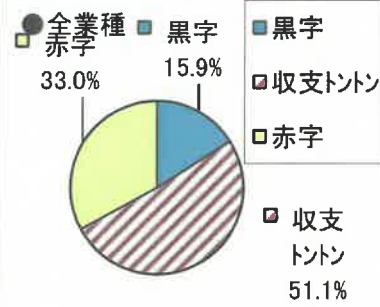
	実 績 (前年同期比)					来期見通し (前年 同期比)
	令和5年 7月～9月	令和5年 10月～12月	令和6年 1月～3月	令和6年 4月～6月	令和6年 7月～9月	令和6年 10月～12月
全業種	-22.0	-12.6	-7.5	-26.1	-15.6	-23.6
機械金属業	0.0	-20.0	-28.6	-46.2	-18.2	-36.4
建設業	-50.0	11.8	-11.8	-17.6	0.0	-28.6
繊維工業	66.7	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0
木材業	-50.0	-66.7	-25.0	-75.0	-25.0	-25.0
水産加工業	33.3	16.7	-33.3	-66.7	-50.0	-50.0
サービス業	-9.5	-20.0	0.0	-21.1	-9.5	-4.8
小売業	-46.7	-33.3	13.3	-26.7	-12.5	-6.3
卸売業	-30.8	7.1	0.0	-6.7	-40.0	-50.0



【採算(経常利益)の動向】

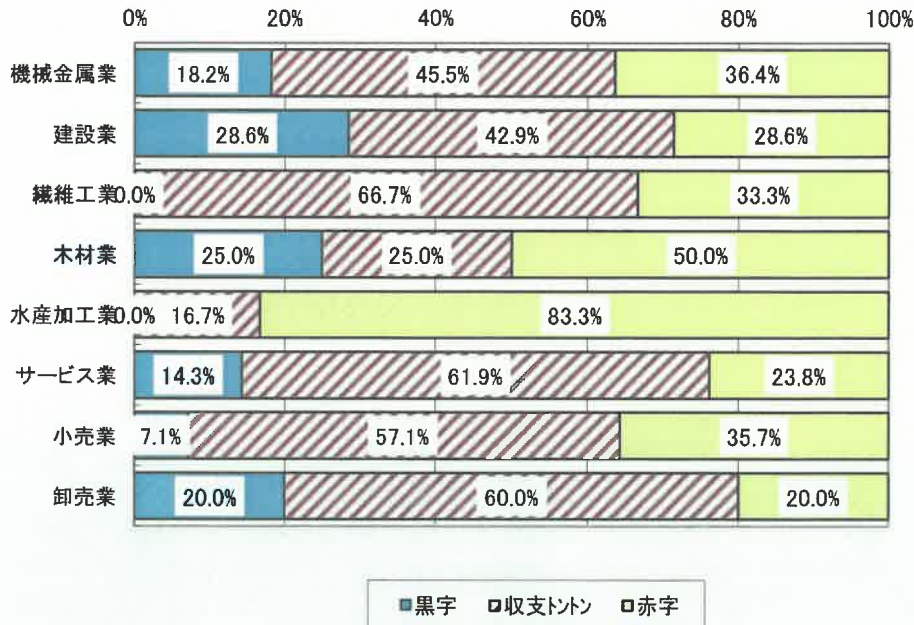
今期の採算(経常利益)の動向は、全業種でマイナス17.0となり、前期のマイナ18.7に比べ1.7ポイント改善した。来期はマイナス25.0となる見込み。

業種別に見ると、機械金属業、サービス業、小売業、卸売業は改善した。(卸売業は、マイナスから0)一方、建設業、繊維工業、水産加工業は悪化した。(繊維工業はすべて事業所が赤字)
木材業は横ばいで推移した。



採算(経常利益)DI(「黒字」-「赤字」)

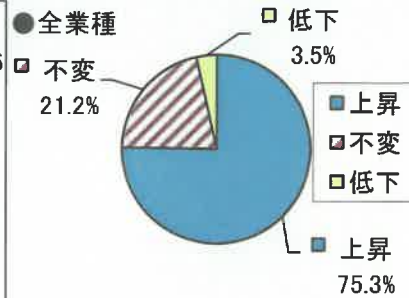
	実 績 (今期の水準)					来期見通し (前年 同期比)
	令和5年 7月~9月	令和5年 10月~12月	令和6年 1月~3月	令和6年 4月~6月	令和6年 7月~9月	令和6年 10月~12月
全業種	-24.7	-16.0	-20.7	-18.7	-17.0	-25.0
機械金属業	-9.1	-6.7	-28.6	-50.0	-18.2	-27.3
建設業	-26.7	-17.6	5.6	-17.6	-28.6	-21.4
繊維工業	-33.3	-100.0	-33.3	0.0	-100.0	0.0
木材業	0.0	0.0	0.0	-25.0	-25.0	-20.0
水産加工業	-50.0	-66.7	-66.7	-40.0	-83.3	-33.3
サービス業	-10.0	-15.0	-33.3	-10.0	-9.5	-14.3
小売業	-33.3	-35.7	-20.0	-33.3	-28.6	-20.0
卸売業	-50.0	-7.1	-21.4	-6.7	0.0	-53.8



【材料仕入単価の動向】

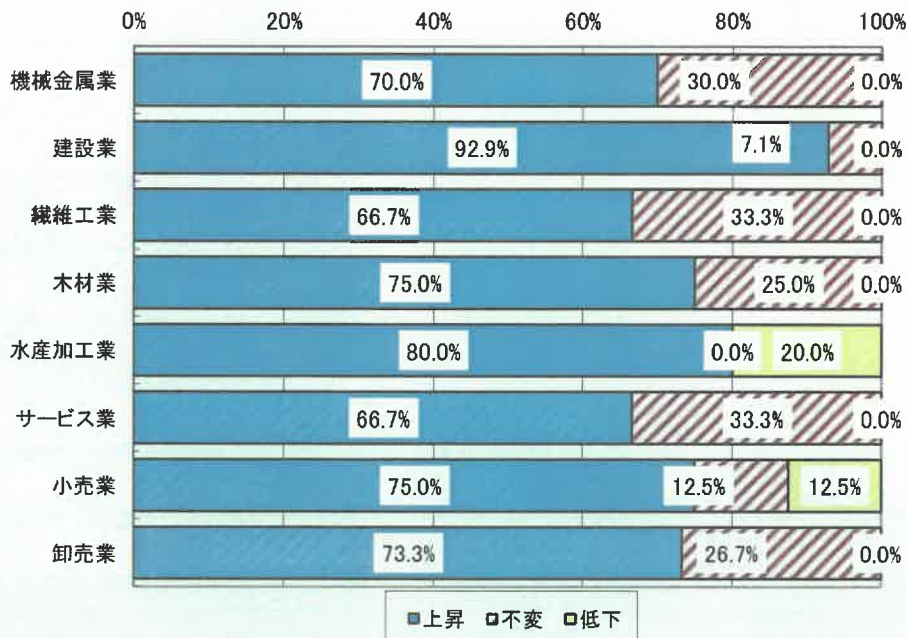
前年同期と比べた今期の材料仕入単価の動向は、全業種で71.8となり、前期の69.6に比べ2.2ポイント上昇した。来期は62.1になる見込み。

業種別に見ると、建設業、繊維工業、木材業は上昇した。一方、機械金属業、水産加工業、サービス業、小売業は下降した。卸売業は横ばいで推移した。



材料仕入単価DI(「上昇」-「低下」)

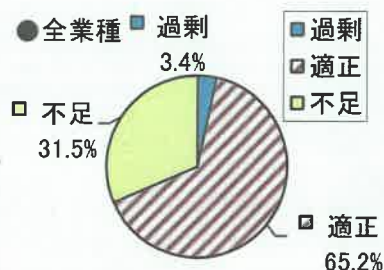
	実績 (前年同期比)					来期見通し (前年同期比)
	令和5年 7月～9月	令和5年 10月～12月	令和6年 1月～3月	令和6年 4月～6月	令和6年 7月～9月	令和6年 10月～12月
全業種	79.1	79.8	80.2	69.6	71.8	62.1
機械金属業	63.6	78.6	92.9	76.9	70.0	50.0
建設業	100.0	94.1	88.2	82.4	92.9	86.7
繊維工業	100.0	50.0	33.3	33.3	66.7	33.3
木材業	0.0	33.3	50.0	25.0	75.0	75.0
水産加工業	83.3	50.0	83.3	66.7	60.0	33.3
サービス業	80.0	85.0	88.9	68.4	66.7	63.2
小売業	93.3	86.7	80.0	66.7	62.5	62.5
卸売業	84.6	85.7	64.3	73.3	73.3	57.1



【雇用の動向】

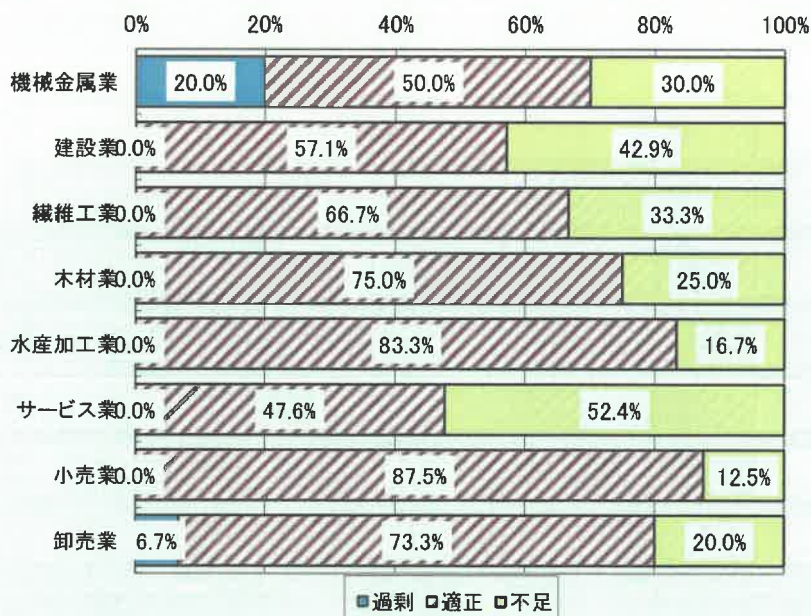
今期の雇用動向は、全業種でマイナス28.1となり、前期のマイナス24.4から3.7ポイント悪化した。

業種別にみると、建設業、水産加工業、小売業は改善した。一方、機械金属業、木材業、サービス業は悪化した。繊維工業、卸売業は横ばいに推移した。



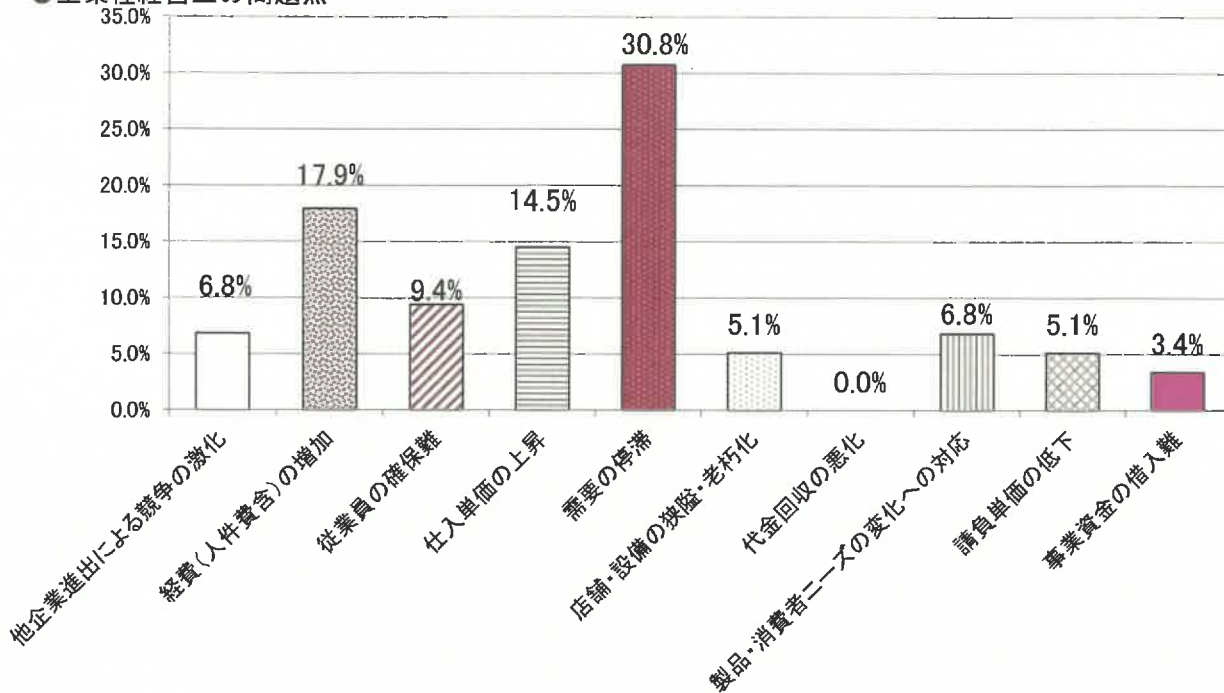
雇用DI(「過剰」-「不足」)

	実績 (今期の水準)				
	令和5年 7月～9月	令和5年 10月～12月	令和6年 1月～3月	令和6年 4月～6月	令和6年 7月～9月
全業種	-32.6	-36.2	-30.4	-24.4	-28.1
機械金属業	-36.4	-40.0	-21.4	-9.1	-10.0
建設業	-56.3	-58.8	-58.8	-43.8	-42.9
繊維工業	-33.3	-50.0	0.0	-33.3	-33.3
木材業	-16.7	-33.3	-25.0	0.0	-25.0
水産加工業	-16.7	-33.3	-16.7	-33.3	-16.7
サービス業	-45.0	-40.0	-35.0	-35.0	-52.4
小売業	-21.4	-21.4	-20.0	-13.3	-12.5
卸売業	-7.7	-14.3	-21.4	-13.3	-13.3



【経営上の問題点】

●全業種経営上の問題点



●業種別経営上の問題点

機械金属業	需要の停滞	27.3%	従業員の確保難	18.2%	
			事業資金の借入難	18.2%	
建設業	需要の停滞	46.8%	従業員の確保難	26.7%	経費(人件費含)の増加 13.3%
繊維工業	需要の停滞	66.7%	従業員の確保難	33.3%	
木材業	需要の停滞	50.0%	従業員の確保難	16.7%	
			経費(人件費含)の増加	16.7%	
			店舗・設備の狭隘・老朽化	16.7%	
水産加工業	経費(人件費含)の増加	42.9%	需要の停滞	28.6%	製品・消費者ニーズの変化への対応 14.3%
					請負単価の低下 14.3%
サービス業	経費(人件費含)の増加	31.0%	仕入単価の上昇	20.7%	需要の停滞 10.3%
小売業	需要の停滞	40.9%	仕入単価の上昇	18.1%	
			製品・消費者ニーズの変化への対応	18.1%	
卸売業	需要の停滞	29.2%	経費(人件費含)の増加	20.8%	
			仕入単価の上昇	20.8%	

参考 上位 3位の項目推移

令和6年4月～6月	需要の停滞 31.3%	仕入単価の上昇 25.3%	従業員の確保難 15.2%
令和6年1月～3月	需要の停滞 28.6%	従業員の確保難 21.4%	仕入単価の上昇 14.3%
令和5年10月～12月	需要の停滞 29.0%	従業員の確保難 18.3%	仕入単価の上昇 15.1%
令和5年7月～9月	需要の停滞 32.6%	仕入単価の上昇 23.65%	経費(人件費含)の増加 14.6%